実施大学	富山大学
参画機関	YKK AP株式会社、三協立山株式会社、株式会社UACJ、株式会社HARITA

INSIGHT
産業・科学革新人材事業

富山大学　総合知で未来を共創し、県域を越えて活用される大学

アルミ研究中核拠点
ILM／ARCを中心に、企業・自治体・大学が連携

×

地域未来戦略
マテリアル（アルミ等）のサーキュラーエコノミーを重点化（北陸/富山県）



アルミニウム完全循環型エコシステムに立脚した産業・科学革新人材育成拠点の構築

アルミ100%資源循環を志向し、研究開発・人材育成・社会実装・民間投資を一体推進

JSTの共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）
地域共創分野・本格型
富山循環経済モデル創成に向けた産学官民共創拠点

アルミ100%資源循環から地域経済活性化を実現

アルミニウム
新地金の100%海外依存
国内産業のため国内循環が必須

水平リサイクル → アップグレードリサイクル → 研究と人材育成で強く貢献



共同利用・共同研究拠点
先進軽金属材料国際研究機構
先進アルミニウム国際研究センター

プロジェクト実施計画により充実・強化

1 人的交流・人材流動 双方雇用の実現

企業研究者・技術者の受入れ
共同研究講座等の現在の基盤を更に発展させ、企業研究者が交代で大学にクロスアポイントメント等で学内で教育研究に携わる事ができる仕組みを制度化

大学教員が企業現場へ参画
大学教員等を参画企業へ短期派遣等を行う仕組みを制度化



双方向の人材流動

人的交流・人材流動を促進させる人事給与マネジメント改革
評価・処遇・エフォート管理等を制度化

2 新たな研究者・技術者等の育成・確保

循環マテリアルを牽引する研究者・技術者の確保
リサイクルアルミ研究を更に充実・強化するため国内外の優秀な研究者等を雇用し課題に取組む体制を整備

技術職員・研究開発マネジメント人材の育成・確保
設備共用、研究力強化のため技術支援体制を整備・強化

産業界・地域人材を対象とした循環マテリアル・リスキリング
「次世代スーパーエンジニア養成コース」を発展・進化させ、様々な課題に対応したリスキリング体制を整備

3 大学院生等向け実践的教育プログラム

大学教員と企業研究者等による大学院生に対する社会実装プログラムを導入
研究成果を論文で終わらせず、社会・産業の価値へ転換する人材育成を制度化
社会実装能力を持つ高い研究力を持った高度専門人材育成を標準化する大学院改革

文理芸融合企業参画型PBL
学部段階で、「文理芸融合」の総合知に基づく広範な知識を学べる学部横断型のPBL等の融合教育を新設し革新的人材を育成

高校・高専・地域と接続し次世代理工系人材の裾野拡大
富山県地域構想推進PFと連携し、地域全体でアルミを始めとする地域産業を支える理工系人材を育成

4 学内専門組織 体制の整備・構築

経営戦略タスクフォース/プロジェクト推進体制を構築
財務戦略、人事戦略、研究戦略等経営戦略を全学的に整備・強化

研究開発マネジメント体制の強化
URA等研究開発ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ人材や事務職員による実務支援体制を整備・強化
特に、優秀なURA人材獲得・定着のため魅力あるキャリアパスやインセンティブ制度を整備

契約・知財・研究ｲﾝﾃｸﾞﾘﾃｨ含む産学協同ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ体制を整備
知財や研究ｲﾝﾃｸﾞﾘﾃｨ部門の体制を見直し整備・強化

5 民間投資拡大のための新機能・仕組みの充実

共同研究講座を核とした企業投資受入れ機能の強化
主要アルミ関連企業との共同研究講座を更に強化（契約学科の設置も含め検討）

技術研究組合等を活用した社会実装・資金受入れの仕組み構築
研究成果を社会実装へ繋げ、継続的に知財収入等が還流する仕組みを確立

T-CAF を活用したスタートアップ創出
2026年に設置・出資したスタートアップファンド「Toyama Co-Accel投資事業有限責任組合（通称T-CAF）」によりスタートアップを支援し収入増を目指す

物性科学・マテリアル分野である「リサイクルアルミニウム」の 喫緊の課題 に対して、強く貢献

研究成果
リサイクルアルミ技術の進展／軽金属融合研究／論文・特許増

×

人材成果
修士・博士人材養成／プロフェッショナル・ドクター／企業技術者

国内産業の課題解決
リサイクルアルミによる製品化と国際展開／CO2削減・資源循環